

大会開催日 令和4年10月15日(日)

天候：晴、最低気温9.1℃、最高気温17.7℃

1) 競技概況

■朝鍋～みひらやま縦走コース（ロング：68km） 出走者（105名）完走者（85名） **資料1**

午前5時スタート、午後13時29分トップゴール（8時間29分）

午後7時54分、最終走者ゴール（14時間54分）

<概要>

第2 A S（鳥大：往路） トップ通過 6時4分

WA（三平山頂：往路） トップ通過 一時一分

第3 A S（朝鍋山頂：往路） トップ通過 7時4分

WA（俣野越） トップ通過 一時一分

第4 A S（田浪山の家） トップ通過 8時5分

第5 A S（笠杖登山口） トップ通過 8時50分

第6 A S（金ヶ谷登山口） トップ通過 9時57分

第3 A S（朝鍋山頂：復路） トップ通過 11時3分

第2 A S（鳥大：復路） トップ通過 11時25分

第1 A S（苗代） トップ通過 12時11分

第7 A S（スカイライン） トップ通過 13時一分

<特記事項>

第4 A S～第5 A S間の笠杖林道部分で、集団コースアウト発生（約20名）。
原因は、集団の先頭がマーキングを見失い、それに追従した集団がルートを見失ったことと、GPXデータとコースマークのズレによる。コースのデータを確認し、オンコースであったためそのまま継続し、全員、第5 ASに到着した。

今後の対策として、GPXデータと現実のコースの一致を確認する。

■ひるぜんコース（ミドル：39km） 出走者（131名）完走者（125名） **資料1**

午前7時スタート、午前11時43分トップゴール（3時間43分）

午後15時13分、最終走者ゴール（8時間13分）※参考

<概要>

第2 A S（鳥大：往路） トップ通過 7時43分

第2 A S（鳥大：復路） トップ通過 8時42分

第1 A S（苗代） トップ通過 9時26分

第7 A S（スカイライン） トップ通過 10時4分

<特記事項>

- ① 第2AS手前、鳥大演習林内で集団コースアウト発生（約10名）。原因は集団の先頭が復路コースを走り、それに追従した10名ほどがコースアウト。先頭3名が第1ASを通過し第7ASで気づき、1名はリタイヤ、2名は正規ルートに復帰し継続した。他約6名は第1ASがストップさせ、正規コースに誘導した。
対策として、分岐点に立哨を立てる、看板を見やすくするなどに対応する。
- ② 第2AS通過後、ジバチ（クロスズメバチ）の襲撃があり20名～30名が被害。アナフィラキシー等重篤な被害はなかった。コースチェック時は少人数だったため気づかず、大人数が継続的に通ったため、襲われたものと思われる。報告を受け、何度か第2ASから調査に入ったが、巣はみつからなかった。

■GREENable コース（ショート：16 km） 出走者（78名） 完走者（77名） **資料1**

午前8時スタート、午前9時24分トップゴール（1時間24分）

午後11時57分、最終走者ゴール（3時間57分）

<概要>

第1AS（苗代） トップ通過 8時19分

第7AS（スカイライン） トップ通過 9時5分

<特記事項>

第7AS通過後、コースアウト発生（1名）、そのままスカイラインを走りトップでゴールした。ゴール後の聞き取りで判明したため、失格とした。立哨の配置が遅れたのも原因の一つ。対策としては、立哨のスタンバイ時刻を早める。

2) コース内フォロー体制

マーシャル13名・スイーパー15名（ロング：9名、ミドル：2名、ショート：4名うち2名は小学生伴走）・立哨12名のフォロー体制をとった。関門によるリタイヤが多いと考えられる第2AS～第1ASは、スイーパーが最終ランナーに追いつくのが難しい可能性があるため、自転車マーシャルを配置し、最終ランナーのサポートに当たる体制をとったことで、最終ランナーを安全にフォローできた。

直前にスイーパーに欠員が発生したため、補充に苦労した。来年に向けて、要員の確保と育成が必要と感じる。

3) リタイヤ（DNF） **資料2**

ミドル7名、ロング15名。うち、5名が競技途中での故障・体調不良。17名が関門時間を含み時間内完走が不可能と判断したことによる。

エイドで手当てを受けた者は2名。

4) 総括

■コース整備

好天に恵まれ、大きなトラブルやランナーの怪我はなく競技は終了したが、先に述べたように、いくつかのコースアウトやハチ刺され事象が発生した。

コース整備は資料3に示すように、6月から10月までに39日間のべ110人で行ったが、マーキング終了後の最終チェックの日程的余裕がなく、不十分であった。

■参加者対応

募集開始が遅れたため、参加者が定員の半分以下となったが、定員並みの参加があった場合にも十分対応できる体制を確立するための良い予行演習だったと思う。

参加者への競技ルール・コース説明は、大会公式HP、Facebookに掲載するほか、オンラインでの説明会および説明会動画のYouTubeでの公開で行ったが、必携品の忘れ等、参加者が十分に協議ルール・コースを理解して参加したとは言えない面もあった。

■ボランティア

ボランティア募集は、大会公式HP、Facebook、口コミが中心であったが、参加賞のTシャツの品質が大変好評でインセンティブとなったようである。

ボランティア説明会は、資料3に示すように、5会場で対面で行い、説明会動画のYouTubeでの公開、資料の掲載を行った。スーパードラッグ・マーシャルに対しては、SNSのグループを立ち上げ、情報交換・役割分担などの精緻化を図った。

ボランティア募集の呼びかけから参加をいただいた地元の方々、大会の企業協賛で参加された企業の社員の方も、非常に楽しんでおられ、是非次回も！という声をいただいた。今後は、より一層の周知をはかり、多くの地元ボランティアに参加していただきたい。

ボランティア申込者内訳

県内 80人	岡山市	32	県外 28人	鳥取県	17
	真庭市	16		島根県	3
	新庄村	13		兵庫県	2
	倉敷市	7		広島県	2
	総社市	3		大阪府	1
	津山市	3		香川県	1
	美作市	2		神奈川県	1
	赤磐市	2		鹿児島県	1
	玉野市	1			
	鏡野町	1			
				合計	108人

5) これから行うこと

- ①モニタリング報告（環境省）
- ②エイドリーダー会議
- ③参加者アンケート
- ④ボランティアヒアリング
- ⑤運営会社（イタダキ）との競技に関する総括会

資料1

【Forestrail Hiruzen-Shinjo 2022 参加者／完走者集計】

あさなべ・みひらやま縦走コース (67km)

参加・完走者数	男性	女性	合計
エントリー数	99	13	112
8時間台	2	0	2
9時間台	4	0	4
10時間台	3	2	5
11時間台	17	0	17
12時間台	17	3	20
13時間台	15	3	18
14時間台	18	1	19
DNF	16	4	20
DNS	7	0	7
完走者	76	9	85
完走率	82.6	69.2	81.0

都道府県別

千葉県	1	広島県	7
東京都	1	山口県	2
埼玉県	1	鳥取県	15
神奈川県	2	島根県	6
茨城県	1	愛媛県	2
愛知県	1	香川県	5
京都府	1	高知県	1
大阪府	10	徳島県	2
兵庫県	18	福岡県	1
和歌山県	1	大分県	1
奈良県	1	岡山県	32
		合計	112

ひるぜん高原コース (38km)

参加・完走者数	男性	女性	合計
エントリー数	117	28	145
3時間台	2	0	2
4時間台	6	2	8
5時間台	45	10	55
6時間台	32	8	40
7時間台	14	3	17
8時間台	3	0	3
DNF	4	2	6
DNS	11	3	14
完走者	102	23	125
完走率%	96.2	92.0	95.4

都道府県別

宮城県	1	広島県	12
栃木県	1	山口県	6
東京都	1	徳島県	1
神奈川県	1	香川県	2
愛知県	3	高知県	1
滋賀県	1	福岡県	4
京都府	2	長崎県	1
大阪府	3	大分県	2
兵庫県	15	沖縄県	1
鳥取県	21	岡山県	59
島根県	10		
		合計	145

グリーンブルショートコース (16km)

参加・完走者数	男性	女性	合計
エントリー数	59	28	87
1時間台	29	7	36
2時間台	18	16	34
3時間台	5	2	7
DNF	1	0	1
DNS	6	3	9
完走者	52	25	77
完走率%	98.1	100.0	98.7

都道府県別

東京	1	島根県	6
三重県	1	広島県	5
滋賀県	1	山口県	3
京都府	1	徳島県	1
大阪府	2	香川県	5
兵庫県	3	岡山県	45
鳥取県	13		
		合計	87

資料2

■リタイア

エイド	時刻	No.	理由	人数
A1		234		2
		255		
A2	9:08	378	制限時間に間に合わない	9
	10:45	361	練習不足	
	10:45	240	練習不足	
	16:30	93	次エイドに制限時間内到達不可能	
	16:30	161	次エイドに制限時間内到達不可能	
	16:40	22	次エイドに制限時間内到達不可能	
	16:50	55	次エイドに制限時間内到達不可能	
	16:50	59	次エイドに制限時間内到達不可能	
	16:55	63	A2到着前にリタイア	
A4	9:10	76	左股関節痛、スタート直ぐから違和感、転倒、打撲はなし	1
A5	12:40	163	疲労により続行不可能	2
	13:05	51	疲労により続行不可能	
A6	11:55	50	疲労	8
	13:21	52	右足首捻挫、左ひざ負傷	
	13:21	37	足がつる、股関節痛	
	13:58	12	疲労	
	14:15	96	疲労	
	14:25	78	体力不足	
	14:39	60	膝痛	
	14:41	62	熱中症気味	

■負傷者

エイド	時刻	No.	理由	処置
A2	6:00	79	右手のひら擦過傷	洗浄後、ワンタッチパッド
A4		93	スタート直後の虫刺され、頭・右ひざ、頭痛など気分不良	頭部針除去、クーリング(冷却シート) 10分経過後スタート

資料3

コース整備・モニタリング記録

	月日	内容	場所	参加者	人数
1	6月13日	アナウンス			
2	6月15日	草刈り	明連川上部	村松、杉村	2
3	6月18日	草刈り	スカイライン～北ノ谷上流	村松、前島、原	3
4	6月25日	草刈り	スカイライン～北ノ谷上流	村松、久万、前田、前島	4
5	6月26日	草刈り	北ノ谷廃道～北ノ谷下部	村松、生田、花本	3
6	7月1日	記録踏査	スタート～田浪～笠杖	生田	1
7	7月2日	倒木撤去・草刈り	鳥大奥～三平登山口	村松、榎原、梶岳連（多久、他1名）	4
8	7月3日	草刈り	苗代線～演習林ゲート	村松	1
9	7月9日	倒木撤去	苗代～北の谷廃道	村松、小田、秋山、小谷	4
10	7月10日	草刈り	明連川上部～スカイライン	村松、前島、前田	3
11	7月12日	調査	三平登山口～穴が峠～朝鍋	千布、大畑、村松（環境省PJ）	3
12	7月16日	草刈り	金ヶ谷登山口～笠杖鞍部	村松、堀米、原、小谷、丸本（広島）	5
13	7月26日	草刈り	鳩ヶ原～大山みち	村松	1
14	7月28日	電波調査	スタート～田浪～野土路	イタダキ（加藤・片岡）、黒田、村松	4
15	7月28日	電波調査	野土路～笠杖～田浪～朝鍋	イタダキ（加藤・片岡）、黒田	3
16	7月31日	ルート記録	スタート～笠杖	村松、花本、堀米、前島、前田	5
17	8月5日	草刈り	苗代線下部	生田	1
18	8月6日	ルート記録	GREENableコース	大森、古本、原、前島、堀米、矢城	6
19	8月7日	試走会	GREENableコース	アテンド村松	
20	8月16日	ルート記録	みひらやま蒜山コース	堀米、前田、松坂	3
21	9月14日	草刈り	苗代～北の谷廃道	前島、赤木	2
22	9月17日	試走会	GREENableコース	アテンド村松	
23	9月27日	草刈り	エイド設置場所（第1、第7）	村松、西懸、瀬島	3
24	9月28日	草刈り	北ノ谷廃道、大ナメラ林道	村松、西懸	2
25	9月29日	草刈り	大山みち、三平山、苗代線	村松、前島、生田	3
26	10月1日	倒木撤去・草刈り	北ノ谷廃道、北ノ谷トレイル	村松、堀米、岡本、古本	4
27	10月2日	草刈り	笠杖稜線・朝鍋稜線	黒田ほか(國六)	2
28	10月6日	整備・草刈り	明連川渡渉地点～大ナメラ林道	村松、生田	2
29	10月7日	マーキング	開始	村松、生田	2
30	10月9日	整備	明連川・鳥大・大ナメラ林道	國六・生田・瀬野・黒木（GREENableア	8
31	10月10日	マーキング		村松、生田、西懸、岡本、西江、古本、	9
32	10月11日	整備マーキング	大ナメラ林道・大山みち	村松、小田	2
33	10月12日	モニタリング	大山みち、北ノ谷、三平山	村松、前田	2
34	10月13日	モニタリング	白馬～穴が峠	村松、生田、前島	3
35	10月14日	荷揚げ	三平山など	村松、前島、額田、阿部	4
大会開催					
36	10月16日	マーキング撤去	ショートコース	古本、小野	2
37	10月17日	モニタリング	田浪～白馬	村松	1
38	10月19日	マーキング撤去	笠杖稜線・朝鍋稜線	村松、生田	2
39	10月20日	モニタリング・マーキング撤去	三平山など	生田	1

110

ボランティア説明会

10月1日	説明会	米子市	村松、黒田	
10月3日	説明会	真庭市蒜山	村松、杉村	
10月4日	説明会	真庭市久世	村松	
10月5日	説明会	岡山市	村松、高岡	
10月7日	説明会	新庄村	村松、黒田	

参加者説明会

10月10日	競技説明	オンライン	村松	
--------	------	-------	----	--